

科目番号	37026	科目の分類	助産学基礎領域	履修者		助産学専攻科		学年	
科目名 授業	母子と栄養 Maternal and child nutrition							1	
								配当セスター	
								前期	
教員名 担当	米山万里枝 / 島田祥子 / 古川奈緒子 / 前田のぞみ / 非常勤		区分	必修	単位数	1	時間数	15	
講義の到達目標及び概要									
<p>周産期における母親の栄養管理の影響は母親自身や子どもの健康に大きな影響を与えることを知り、非妊時及び妊娠期・分娩期・産後（授乳期）の各期における適切なエネルギーや栄養摂取量の必要性とその代謝について、また栄養の過剰と欠乏がもたらす影響について学ぶ。栄養学的なエビデンスをもとに日常生活における食生活指導が行えるよう知識を深め、技術を身につける。</p>									
授 業 計 画									
第1回	日本人の食生活の現状と動向 健康づくり事業の背景と施策；我が国の栄養・食生活の現状、食生活をとりまく諸問題 健康日本 21、食生活指針、栄養表示基準制度								
第2回	母子と栄養の意義、指導目的、母子に関する栄養行政 新生児・乳児の栄養（母乳・人工栄養、離乳食） 調乳法								
第3回	妊産婦の栄養 栄養の過剰と欠乏、食生活の考え方など ①妊娠時 ②分娩時 ③産褥・授乳時 ④妊娠高血圧症候群 ⑤妊娠貧血⑥妊娠糖尿病 ⑦便秘 ⑧肥満の栄養と食事								
第4回	栄養とエピジェネティクス 胎児プログラミング								
第5回	思春期・更年期の栄養								
第6回	乳・幼児期の栄養 離乳（各期）幼児食								
第7回	新生児訪問と母子に必要な保健相談の実際；母子の栄養（母乳育児支援）、育児支援の実際								
第8回	まとめ								
成績評価の方法	グループワークの発表内容（10%）、課題レポート（90%）にて総合的に評価する。								
テキスト	授業時に指示								
参考図書									
備考									